

岩沼市男女共同参画基本計画（第2次）（案）に対するパブリックコメントの結果

No.	ご意見内容	対応方針	回答と解説
1	<p>1. 基本計画は、①市民に啓発し、学校・企業・町内会等で改善してもらおう。②市が率先してお手本を見せる意味でも行政運営の中で具現化すること、が大事だと思う。</p> <p>2. 第2次基本計画の書き方は、①条例策定以降の目標数値とスケジュールがどのように達成されたか②達成しない事と遅れたことの原因は何なのかを分析すること。③そして、①②の結果から、さらに上を目指す内容とする④達成できなかった部分の改善のために必要な手立てを洗い出し、その具体例を記入し、数値目標を記入すべきである。（目標数値らしいものは4Pのみで他は抽象的な言葉だけ。）</p> <p>⑤もっとも改善しやすいものは、(イ) 学校教員の管理職の男女平等登用 (ロ) 市役所の管理職の男女平等登用 (ハ) 市役所の育児休暇や介護休暇の男女平等取得などだと思う。つまり、市の条例を市自らが率先して見本を示す意欲を数値として記入し、その上で市民・事業者に具体的な啓発を行うという内容にすべきである。（目標数値のない計画は、達成意欲も出ないし、審議委員も評価の仕様がなさそうだと思う。参考指標ばかりが目につく。）</p>	<p>変更は行わず、一部別対応とします。</p>	<p>「岩沼市男女共同参画推進条例」を策定し、「岩沼市男女共同参画基本計画（第1次）」において各指標を掲げてきましたが、平成25年度以降の実施状況報告書にて達成状況を公表しています。</p> <p>今後も、各部署・各機関と連携を図り、市民や事業者と協働して、市を中心に男女共同参画の啓発に取り組めます。</p>